

質疑・回答書

告示番号	市立豊中病院告示第5号	件名	市立豊中病院無停電電源設備更新工事																																																																		
No	質疑事項		回答																																																																		
1	設計図E01無停電電源設備仕様 「ケーブルは既設流用とありますが、既設UPS負荷ケーブルについて」 ①ケーブルサイズをご教示頂けないでしょうか。 ②ケーブルの行先をご教示頂けないでしょうか。 ③既設UPS負荷ケーブルも流用可能でしょうか。 また、流用不可の場合の処置方法をご教示頂けないでしょうか。 (直線接続、端子台受け、新設ケーブルにて引き替え等)		①②については下記のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>幹線番号</th> <th>幹線サイズ</th> <th>行先</th> <th>幹線番号</th> <th>幹線サイズ</th> <th>行先</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CV1-1</td> <td>CVT150°</td> <td>2F手術室</td> <td>CVP-1</td> <td>CVT60°</td> <td>2~3F手術室 アイレーション盤</td> </tr> <tr> <td>CV1-2</td> <td>CVT100°</td> <td>2F手術室</td> <td>CVP-2</td> <td>CVT100°</td> <td>2F手術室</td> </tr> <tr> <td>CV1-3</td> <td>CVT150°</td> <td>2F手術室 アイレーション盤</td> <td>CV2-1</td> <td>CVT150°</td> <td>2F手術室</td> </tr> <tr> <td>CV1-4</td> <td>CVT100°</td> <td>3F分娩室 アイレーション盤</td> <td>CV2-2</td> <td>CVT150°</td> <td>2F手術室</td> </tr> <tr> <td>CV1-5</td> <td>CVT100°</td> <td>1F外来レカパ リ-室アイレーション盤</td> <td>CV2-3</td> <td>CVT200°</td> <td>3F手術室 アイレーション盤</td> </tr> <tr> <td>CV1-6</td> <td>CVT100°</td> <td>2F透析室 血管撮影操作室</td> <td>CV2-4</td> <td>予備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>CV1-7</td> <td>予備</td> <td></td> <td>CV2-5</td> <td>CVT200°</td> <td>2F手術室 アイレーション盤</td> </tr> <tr> <td>CV1-8</td> <td>CVT100°</td> <td>3~7F 共用盤</td> <td>CV2-6</td> <td>CVT100°</td> <td>2F手術室 アイレーション盤</td> </tr> <tr> <td>CV1-9</td> <td>CVT100°</td> <td>3~8F 共用盤</td> <td>CV2-7</td> <td>CVT150°</td> <td>8F共用盤</td> </tr> <tr> <td>CV1-10</td> <td>予備</td> <td></td> <td>CV2-8</td> <td>CV14° -2C</td> <td>コシエネレーション盤</td> </tr> </tbody> </table>	幹線番号	幹線サイズ	行先	幹線番号	幹線サイズ	行先	CV1-1	CVT150°	2F手術室	CVP-1	CVT60°	2~3F手術室 アイレーション盤	CV1-2	CVT100°	2F手術室	CVP-2	CVT100°	2F手術室	CV1-3	CVT150°	2F手術室 アイレーション盤	CV2-1	CVT150°	2F手術室	CV1-4	CVT100°	3F分娩室 アイレーション盤	CV2-2	CVT150°	2F手術室	CV1-5	CVT100°	1F外来レカパ リ-室アイレーション盤	CV2-3	CVT200°	3F手術室 アイレーション盤	CV1-6	CVT100°	2F透析室 血管撮影操作室	CV2-4	予備		CV1-7	予備		CV2-5	CVT200°	2F手術室 アイレーション盤	CV1-8	CVT100°	3~7F 共用盤	CV2-6	CVT100°	2F手術室 アイレーション盤	CV1-9	CVT100°	3~8F 共用盤	CV2-7	CVT150°	8F共用盤	CV1-10	予備		CV2-8	CV14° -2C	コシエネレーション盤
			幹線番号	幹線サイズ	行先	幹線番号	幹線サイズ	行先																																																													
			CV1-1	CVT150°	2F手術室	CVP-1	CVT60°	2~3F手術室 アイレーション盤																																																													
			CV1-2	CVT100°	2F手術室	CVP-2	CVT100°	2F手術室																																																													
			CV1-3	CVT150°	2F手術室 アイレーション盤	CV2-1	CVT150°	2F手術室																																																													
			CV1-4	CVT100°	3F分娩室 アイレーション盤	CV2-2	CVT150°	2F手術室																																																													
			CV1-5	CVT100°	1F外来レカパ リ-室アイレーション盤	CV2-3	CVT200°	3F手術室 アイレーション盤																																																													
			CV1-6	CVT100°	2F透析室 血管撮影操作室	CV2-4	予備																																																														
			CV1-7	予備		CV2-5	CVT200°	2F手術室 アイレーション盤																																																													
			CV1-8	CVT100°	3~7F 共用盤	CV2-6	CVT100°	2F手術室 アイレーション盤																																																													
			CV1-9	CVT100°	3~8F 共用盤	CV2-7	CVT150°	8F共用盤																																																													
			CV1-10	予備		CV2-8	CV14° -2C	コシエネレーション盤																																																													
			③既設UPS負荷ケーブルは流用可能とする。																																																																		
2	設計図E01無停電電源設備仕様 「ケーブルは既設流用とありますが、既設接地線について」 ①既設線に接続し流用と考えてよろしいでしょうか。		よろしいです。																																																																		
3	設計図E01無停電電源設備仕様 「ケーブルは既設流用とありますが、既設制御ケーブルについて」 ①ケーブルサイズをご教示頂けないでしょうか。 ②ケーブルの行先をご教示頂けないでしょうか。 ③既設制御ケーブルは流用可能でしょうか。 また、流用不可の場合の処置方法をご教示頂けないでしょうか。 (直線接続、端子台受け、新設ケーブルにて引き替え等)		①②既設無停電電源設備のケーブル仕様・行先は下記のとおりとする。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>自</th> <th>至</th> <th>配線サイズ・種別</th> <th>自</th> <th>至</th> <th>配線サイズ・種別</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>CV150° -1C×6(UPS入力)</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>CVV3.5° -2C(発電機給電信号)</td> </tr> <tr> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>CV150° -1C×6(ハイバス(1)入力)</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>CVV3.5° -2C(コンセト電源)</td> </tr> <tr> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>CV150° -1C×4(直流入力)</td> <td>蓄電池</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)</td> </tr> <tr> <td>蓄電池</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>CV150° -1C×4(直流入力)</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>UPS</td> <td>GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)</td> </tr> <tr> <td>UPS</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>CV150° -1C×6(交流入力)</td> <td>UPS</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>GVV2° -2C(故障信号)</td> </tr> <tr> <td>保守ハイバス盤</td> <td>A系出力 変圧器盤</td> <td>CV150° -1C×6(交流入力)</td> <td>UPS</td> <td>B系出力 変圧器盤</td> <td>CVV3.5° -2C(制御電源)</td> </tr> <tr> <td>A系出力 変圧器盤</td> <td>B系出力 変圧器盤</td> <td>CV150° -1C×3(B系入力)</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>A系出力 変圧器盤</td> <td>GVV2° -2C(故障信号)</td> </tr> <tr> <td>発電機</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>CVV3.5° -2C(発電機給電信号)</td> <td>保守ハイバス盤</td> <td>B系出力 変圧器盤</td> <td>GVV2° -2C(故障信号)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>CVCF盤</td> <td>中央監視設備 RS盤</td> <td>GVV2° -10C(監視・制御)</td> </tr> </tbody> </table>	自	至	配線サイズ・種別	自	至	配線サイズ・種別	保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×6(UPS入力)	保守ハイバス盤	UPS	CVV3.5° -2C(発電機給電信号)	保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×6(ハイバス(1)入力)	保守ハイバス盤	UPS	CVV3.5° -2C(コンセト電源)	保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×4(直流入力)	蓄電池	保守ハイバス盤	GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)	蓄電池	保守ハイバス盤	CV150° -1C×4(直流入力)	保守ハイバス盤	UPS	GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)	UPS	保守ハイバス盤	CV150° -1C×6(交流入力)	UPS	保守ハイバス盤	GVV2° -2C(故障信号)	保守ハイバス盤	A系出力 変圧器盤	CV150° -1C×6(交流入力)	UPS	B系出力 変圧器盤	CVV3.5° -2C(制御電源)	A系出力 変圧器盤	B系出力 変圧器盤	CV150° -1C×3(B系入力)	保守ハイバス盤	A系出力 変圧器盤	GVV2° -2C(故障信号)	発電機	保守ハイバス盤	CVV3.5° -2C(発電機給電信号)	保守ハイバス盤	B系出力 変圧器盤	GVV2° -2C(故障信号)				CVCF盤	中央監視設備 RS盤	GVV2° -10C(監視・制御)						
			自	至	配線サイズ・種別	自	至	配線サイズ・種別																																																													
			保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×6(UPS入力)	保守ハイバス盤	UPS	CVV3.5° -2C(発電機給電信号)																																																													
			保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×6(ハイバス(1)入力)	保守ハイバス盤	UPS	CVV3.5° -2C(コンセト電源)																																																													
			保守ハイバス盤	UPS	CV150° -1C×4(直流入力)	蓄電池	保守ハイバス盤	GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)																																																													
			蓄電池	保守ハイバス盤	CV150° -1C×4(直流入力)	保守ハイバス盤	UPS	GVV2° -2C(蓄電池温度上昇)																																																													
			UPS	保守ハイバス盤	CV150° -1C×6(交流入力)	UPS	保守ハイバス盤	GVV2° -2C(故障信号)																																																													
			保守ハイバス盤	A系出力 変圧器盤	CV150° -1C×6(交流入力)	UPS	B系出力 変圧器盤	CVV3.5° -2C(制御電源)																																																													
			A系出力 変圧器盤	B系出力 変圧器盤	CV150° -1C×3(B系入力)	保守ハイバス盤	A系出力 変圧器盤	GVV2° -2C(故障信号)																																																													
			発電機	保守ハイバス盤	CVV3.5° -2C(発電機給電信号)	保守ハイバス盤	B系出力 変圧器盤	GVV2° -2C(故障信号)																																																													
						CVCF盤	中央監視設備 RS盤	GVV2° -10C(監視・制御)																																																													
						③既設ケーブルは流用可能とする。																																																															

4	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 「ケーブルは既設流用とありますが、既設ケーブルラックについて」 ①既設ケーブルラックを流用と考えてよろしいでしょうか。</p>	よろしいです。
5	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 6.動作概要(4)バイパス回路への切換条件について 同期運転中の周波数範囲が(±1Hz以内)と記載されていますが、 7.機器仕様 7.1UPS (4)出力条件 No.13項の外部周波数同期範囲±2%以内と相違します。 機器仕様記載の±2%以内の仕様の方を正とします。</p>	よろしいです。
6	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.2蓄電池盤 (2)蓄電池仕様について、 保守率の記載がありません。保守率は0.8が条件でしょうか？</p>	保守率は0.8とします。
7	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.2蓄電池盤 (2)蓄電池仕様について No.2項 公称容量 及び No.3項 直列セル数 と「メーカー標準」と記載されていますが、設計図E02単線系統図では UP300-12R×25個×2Pと記載され、 蓄電池メーカー、形式、容量及びセル数が指定されていますが、仕様書を優先し 「メーカー標準」の仕様とします。</p>	よろしいです。
8	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.3入力盤 (2)主な収納機器について、 MCCBがプラグインの記載となっています。 一般的に配電盤のMCCBは固定型の採用ですので、固定型の採用としてよろしいでしょうか？ プラグインが必須の場合は、使用される理由をご教示願います。</p>	よろしいです。
9	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.3入力盤 (2)主な収納機器について、 1式-ACLの記載がありますが、弊社は出力盤にACLを設けていますので入力盤には設けません。</p>	よろしいです。
10	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.4出力盤 (2)主な収納機器について、 2台-DS(UPS出力受け用)の記載がありますが、MCCBの過電流引き外し素子を除いたノントリップ開閉器(DNS形)を使用します。</p>	よろしいです。
11	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.4出力盤 (2)主な収納機器について、 MCCBがプラグインの記載ですが、設計図E02単線系統図では固定型となっています。 単線系統図を優先し、MCCBは固定型を採用とします。</p>	よろしいです。

12	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.4出力盤 (2)主な収納機器について、 1台-MCCB 400AF 400AT 3Pの記載ですが、設計図E02単線系統図では 600AF 600AT 3Pとなっています。 B系出力変圧器盤の幹線MCCBが400AF 400AT 3Pですので、仕様書を優先し、400AF 400AT 3Pとします。</p>	<p>単線結線図を正とします。</p>
13	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.4出力盤 (2)主な収納機器について、 1式-ACLの記載がありますが、設計図E02単線系統図には記載がありません。 質疑事項No.9項に記載しましたが、弊社は出力盤にACLを設けます。</p>	<p>よろしいです。</p>
14	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.4出力盤 (2)主な収納機器について、 1式-状態表示パネルの記載がありますが、表示する状態項目とランプ色をご 教示願います。</p>	<p>詳細については施工時に指示します。</p>
15	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 7.機器仕様 7.8 B系出力分岐盤 (2)主な収納機器について、 1台-DT MC 400Aの記載ですが、MCによる保守バイパス入力とUPS出力 の2電源の切替は、手動による瞬断切替とし、自動切替操作は無しとします。</p>	<p>よろしいです。</p>
16	<p>設計図E02無停電電源設備単線系統図 UPSの内部回路図は、設計図によらずメーカー標準の仕様とします。 保守バイパス回路はUPS個別に設けず、UPS外部にシステム共通の保守バイ パスを設けており、2台のUPSの並列運転試験が保守バイパスで負荷給電し た状態で行えるようにしております。</p>	<p>よろしいです。</p>
17	<p>設計図E02無停電電源設備単線系統図 入力盤、A系出力変圧器盤、B系出力変圧器盤、A系出力分岐盤、B系出力分 岐盤のMCCBがプラグインの記載となっています。 一般的に配電盤のMCCBは固定型の採用ですので、固定型の採用としてよろ しいでしょうか？ プラグインが必須の場合は、使用される理由をご教示願います。</p>	<p>A系出力分岐盤、B系出力分岐盤のMCCBは施工作业時間の短縮及び増 設時等に無停電で対応できるようプラグイン方式とします。その他は固定 式でも可とします。</p>
18	<p>工事監理一般事項 機器製作期間・現場工事期間にて現場代理人及び監理技術者を分けることが 出来るという認識でよろしいでしょうか？</p>	<p>本工事での変更はできません。</p>
19	<p>設計図E01無停電電源設備仕様 施工にあたり既設メーカーに依頼することが発生することも想定される為、既設 メーカーの窓口をご教示の程お願い致します。</p>	<p>施工業者との打合せ時に回答します。</p>